



小児 闘病記					
	書名	著者名	出版者	出版日付	請求記号
1	いのちは輝く：わが子の障害を受け入れるとき	松永正訓著	中央公論新社	2019.10	490.15 Ma83
2	ちづる：娘と私の「幸せ」な人生	赤崎久美著	新評論	2011.11	916 A33
3	ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く：笑って病気をぶっとばせ!	あんずゆき文	佼成出版社	2010.12	916 A49
4	いのちを語る手記集：難病と障害を持つ四十五人の手記	ありのまま舎編集	ありのまま舎	2004.3	916 A71
5	夢色の絵筆：ハンディキャップをのりこえる少年画家・浅井力也の物語	遠藤町子著	くもん出版	2000.4	916 E59
6	星降る夜は肩ぐるま：障害を持った“たっくん”とその家族の記録	遠藤康弘著	あいわ出版	1991.4	916 E59
7	a life：18トリソミーの旅也と生きる	藤井路著	クリエイツかも	2018.1	916 F67
8	はやとくん、おうちに帰ろう	藤田美保著	書肆侃侃房	2010.2	916 F67
9	仲間と。：がんと向きあう子どもたち	がんの子供を守る	岩崎書店	2004.11	916 G19
10	天使のあしあと：難病でわが子を亡くしたお母さんたちの手記	ひまわりの会編	海鳥社	2011.9	916 H59
11	亡き子がくれたプレゼント：あれから二十九年、看護師として母として	本多智恵子著	ごま書房	2004.3	916 H84
12	「自閉症」という名のトンネル：不安の国の萌音	日向佑子著	福音館書店	2003.11	916 H99
13	あなたのすべてにありがとう：小児がんと闘った息子の四年半の物語	今井久美子著	ドン・ボスコ社	2018.4	916 I43
14	いのちの約束：北大病院・澤村先生と子どもたち	板垣淑子著/[澤村	ポプラ社	2010.3	916 I86
15	小児ガン病棟日記：ボク、天国でお母さんと会えるかな	貝瀬久枝著	教育史料出版会	1987.12	916 Ka21
16	ママ、ありがとう	各務優子著	角川書店/角川ク	2009.8	916 Ka28
17	重い障害を持つ赤ちゃんの子育て	亀井智泉著	メディカ出版	2008.3	916 Ka34
18	障害を持つ息子へ：息子よ。そのままで、いい。	神戸金史著	ブックマン社	2016.10	916 Ka48
19	さところウルトラマン	片田常世著	文芸社	2001.2	916 Ka81
20	笑顔のちから：小児がん、腭芽腫を吹き飛ばせ!!	加藤可奈著	日本文学館	2011.9	916 Ka86
21	たったひとつのたからもの：息子・秋雪との六年	加藤浩美著	文藝春秋	2003.11	916 Ka86
22	たったひとつのたからもの：息子・秋雪との六年	加藤浩美著	文藝春秋	2003.11	916 Ka86
23	ちいさなちいさなわが子を看取る：NICU「命のベッド」の現場から	川畑恵美子著	光文社	2013.4	916 Ka91
24	いっばいっば：ダウン症の娘と共に	幸田啓子著	ぶどう社	2009.7	916 Ko16
25	海のいる風景：重症心身障害のある子どもの親であるということ 新版	児玉真美 [著]	生活書院	2012.9	916 Ko18
26	お母さん、ぼくが生まれてごめんなさい	向野幾世著	産経新聞出版/扶	2010.10	916 Ko76
27	生まれてくれてありがとう：目と鼻のない娘は14才になりました	倉本美香著	小学館	2017.11	916 Ku53
28	未完の贈り物：娘には目も鼻もありません	[倉本美香著]	産経新聞出版/日	2012.6	916 Ku53
29	がんを生きる子：ある家族と小児がんの終わりなき闘い	松永正訓著	講談社	2011.11	916 Ma83
30	命のダイアリー：小児がんを乗り越えた少年・少女たち	松永正訓著	講談社	2009.9	916 Ma83
31	命のカレンダー：小児固形がんと闘う	松永正訓著	講談社	2008.5	916 Ma83
32	運命の子トリソミー：短命という定めの子を授かった家族の物語	松永正訓著	小学館	2013.12	916 Ma83
33	いちばんじゃなくて、いいんだね。	松野明美著	アスコム	2010.2	916 Ma84
34	ぼくの大切なもの：再移植をまえに逝った息子・健	三宅健著：三宅公	はる書房	2013.11	916 Mi76
35	ママでなくてよかったよ：小児がんで逝った8歳--498日間の闘い	森下純子著	朝日新聞社	2003.11	916 Mo65
36	さとみの青春：Hello, Good-bye	村上淳子編著	静岡新聞社	2001.8	916 Mu38
37	お母さんの手、だいすき!	長塚麻衣子著/黒	中央法規出版	200108	916 N24
38	りょおと：5歳の誕生日に小児ガンで逝ったわが子へ	中森真知子著	西日本出版社	2011.9	916 N36
39	希望をかごに詰め込んだ子供たち：プラダー・ウィリー症候群のわが子とともに	中村昌代編	東京図書出版/リ	2013.8	916 N37
40	いのちの時間：一歳四か月で天使になった溪太郎	中村美幸著	ゆいぽおと/KTC	2013.4	916 N37
41	まきとわがままいったかな?	西沢聖長, 西沢な	文芸社	2002.1	916 N81
42	白血病の息子が教えてくれた医者的心	丹羽鞆負著	草思社	1998.6	916 N89
43	六つの瞳の光の中で：私を選んで生まれてきてくれた三人の子どもたちへ	のがみふみよ著	文芸社	2005.5	916 N93
44	六つの瞳の光に輝らされて	のがみふみよ著	鉄人社	2014.1	916 N93
45	今日を生きる	大平光代著	中央公論新社	2009.7	916 O29
46	わたしはがんばった：ユーイング肉腫を生きた娘の5年間	大塚俊明著	パレード/星雲社	2012.10	916 O66
47	愛と死をみつめて：ある純愛の記録 新版	大島みち子, 河野	大和書房	2004.12	916 O77
48	小児がん病棟の窓から	迫正廣著	新風舎	2004.10	916 Sa43
49	あなたは、わが子の死を願ったことがありますか?: 2年3カ月を駆け抜けた重い障がいをもつ子との日々	佐々百合子著	現代書館	2016.4	916 Sa75
50	闇にあっても光を	関茂子著	風詠社	2014.12	916 Se24
51	たっくん：生きたいと頑張った3年2カ月の記録	嶋藤登美子著	幻冬舎メディア	2016.7	916 Sh37
52	いつも、そこにいる：ショウちゃんの闘病と、家族・仲間の絆	清水久美子著	カンゼン	2012.12	916 Sh49
53	おれ、死にたくない：生体肝移植と闘った15歳の少年	白川里美著	幸文堂出版	2014.10	916 Sh83
54	大人のための「いのちの授業」：小児がんで娘を亡くした私が伝えたいこと	鈴木中人著	致知出版社	2017.9	916 Su96
55	いのちのバトンタッチ：小児がんで逝った娘から託されたもの	鈴木中人著	致知出版社	2003.12	916 Su96
56	さと子の日記	鈴木聡子文/藤沢	ひくまの出版	1982.2	916 Su96

57	重度障害を生きる由記美の青春	田口美佐世著	清風堂書店出版	1991.3	916 Ta19
58	笑顔のゆくえ（小児病院のバイオリニスト. 続）		パレード/星雲社	2016.6	916 Ta33 2
59	俺、マジダメかもしれない…：「急性リンパ性白血病」で逝った最愛の息子へ	高野由美子著	JPS出版局/太陽	2010.4	916 Ta47
60	手のひらの赤ちゃん：超低出生体重児・奈乃羽ちゃんのNICU成長記録	高山トモヒロ著	ヨシモトブック	2020.2	916 Ta56
61	いのちのケア：子どもの生と死に向き合う医療と療育	武田康男編	協同医書出版社	2012.4	916 Ta59
62	18トリソミーはるの：15か月の優しく切ない日記	宇井千穂著	かもがわ出版	2014.9	916 U56
63	医者をめざす君へ：心臓に障害をもつ中学生からのメッセージ	山田倫太郎著	東洋経済新報社	2015.10	916 Y19
64	犠牲(サクリファイス)：わが息子・脳死の11日	柳田邦男著	文藝春秋	1995.7	916 Y53
65	ずっとそばにいるよ：天使になった航平	横幕真紀著	ゆいぽおと/KTC	2006.2	916 Y77
66	その夜、妻に最期のキスをした。	横山文野, 山口智	マガジンハウス	2009.8	916 Y79
67	ああ、ター君は生きていた：15年待ち続けた息子との“命の約束”	吉川隆三著	河出書房新社	2001.3	916 Y89
68	眠れない夜はお母さんそばにいて：東大小児科病棟「めだかの学校」の子どもたち	阿部知子編著	ゆみる出版	2000.12	N440 A12

闘病記（小児以外）					
	書名	著者名	出版者	出版日付	請求記号
1	こんな夜更けにバナナかよ：筋ジス・鹿野靖明とボランティアたち	渡辺一史著	北海道新聞社	2003.3	369.27 W46
2	コーダの世界：手話の文化と声の文化	澁谷智子著	医学書院	2009.10	369.276 Sh23
3	月になったナミばあちゃん：「旅立ち」はふるさとでわが家で	國森康弘写真・文	農山漁村文化協	2012.1	490.1 Ku45
4	エンド・オブ・ライフ	佐々涼子著	集英社インター	2020.2	490.14 Sa71
5	あなたの知らない「家族」：遺された者の口からこぼれ落ちる13の物語	柳原清子著	医学書院	2001.3	490.14 Y53
6	逝かない身体：ALS的日常を生きる	川口有美子著	医学書院	2009.12	493.64 Ka92
7	不動の身体と息する機械：ALS	立岩真也著	医学書院	2004.11	493.64 Ta94
8	リハビリの夜	熊谷晋一郎著	医学書院	2009.12	493.73 Ku33
9	手足は動かぬとも：ある頸髄損傷者の生の記録	赤坂謙著	碧天舎	2003.6	916 A32
10	神様に生かされた理由(わけ)：23歳で子宮頸がんを宣告されて。	阿南里恵著	合同出版	2015.2	916 A46
11	それでも僕は笑っていたい	有馬啓之■著	文芸社	2003.8	916 A72
12	昏睡days	有田直子著	書肆侃侃房	2009.10	916 A77
13	生きて、ありがとう。	明日香著	ゆいぽおと/KTC	2014.4	916 A93
14	やさしい風になれたら	千代泰之著	樹心社/星雲社（	2002.5	916 C49
15	親父は言った「お父さんに不可能という文字はない」	千代泰之著	エベイユ/星雲社	2007.9	916 C72
16	がんのお姫様	海老原暁子著	岩波書店	2013.10	916 E14
17	まゝ、空気でも吸って：人と社会:人工呼吸器の風がつなぐもの	海老原宏美, 海老	現代書館	2015.9	916 E14
18	がんでも私は不思議に元気	絵門ゆう子〔著〕	新潮社	2005.12	916 E54
19	がんと一緒にゆっくりと：あらゆる療法をさまよって	絵門ゆう子〔著〕	新潮社	2003.5	916 E54
20	99%ありがとう：ALSにも奪えないもの	藤田正裕著	ポプラ社	2013.11	916 F67
21	奇跡は起こらない：脊髄梗塞・それでも私は生きてゆく	藤原あや子著	パレード/星雲社	2014.11	916 F68
22	光と音のない世界で：盲ろうの東大教授・福島智物語	池田まき子著	岩崎書店	2014.8	916 F84
23	失った記憶ひかりはじめた僕の世界：高次脳機能障害と生きるディジュリドゥ奏者の軌跡	GOMA著	中央法規出版	2016.8	916 G62
24	私の娘は70cm：白血病の娘が死の淵で体験した不思議な記録3時間36分	行天都, 行天朝美	河出書房新社	2001.5	916 G99
25	わたし、虐待サバイバー	羽馬千恵著	ブックマン社	2019.8	916 H11
26	僕は、これほどまで生きたかった。	萩原正人著	扶桑社	2003.1	916 H14
27	宇宙人からの贈りもの：認知症の母の介護体験が私にくれた大切な愛と心と生きる知恵	橋幸夫著	廣済堂あかつき	2008.12	916 H37
28	跳びはねる思考：会話のできない自閉症の僕が考えていること	東田直樹著	イースト・プレ	2014.9	916 H55
29	私の脳で起こったこと：レビー小体型認知症からの復活	樋口直美著	ブックマン社	2015.7	916 H56
30	誤作動する脳（シリーズケアをひらく）	樋口直美著	医学書院	2020.3	916 H56
31	ゲキツー!!：子宮内膜症との闘いの日々	平松愛理著	講談社	2001.8	916 H65
32	お父さんは太陽になった：ガン闘病47日間の記録	ひらたまどか著	新風舎	2005.10	916 H68
33	チャレンジ：身体的障害のある米国青年の物語	デビッド・ホラン	ブレーン出版	2000.5	916 H83
34	闘病記専門書店の店主が、がんになって考えたこと	星野史雄著	産経新聞出版/日	2012.10	916 H92
35	ガンに生かされて	飯島夏樹著	新潮社	2007.8	916 I27
36	Life：パパは心の中にいる	飯島寛子著	新潮社	2011.3	916 I27
37	わかったか、白血病。相手みてからけんか売れ：15歳の元ヤンキー闘病日記	池田泰佑著	メディアファク	2002.3	916 I32
38	わたしでよかった：さよなら大腸ガン	今井美沙子著	東方出版	2015.2	916 I43
39	できれば晴れた日に：自らの癌と闘った医師とそれを支えた主治医たちの思い	板橋繁著	へるす出版	2009.6	916 I86
40	「がん」でも笑って死ぬ方法：乳がんと共に生きる女子の記録	石見雅美著	経済界	2013.7	916 I94
41	かわいくて、わがまな弟	金澤絵里子著	講談社	2005.12	916 Ka48
42	食べることと出すこと	頭木弘樹著	医学書院	2020.8	916 Ka76
43	河辺家のホスピス絵日記：愛する命を送るとき	河辺貴子/山崎章	東京書籍	200001	916 Ka91
44	がんフーフー日記	川崎フーフ著	小学館	2015.2	916 Ka97
45	話しかけてよ、ママ：あるレット症候群少女の叫び	霧原滯著	文芸社	2016.6	916 Ki53
46	いのちのハードル：「1リットルの涙」母の手記	木藤潮香著	エフエー出版	1989.5	916 Ki77

47	1リットルの涙：難病と闘い続ける少女亜也の日記	木藤亜也著	エフエー出版	1986.2	916 Ki94
48	ボクには世界がこう見えていた：統合失調症闘病記	小林和彦著	新潮社	2011.11	916 Ko12
49	ママが生きた証	小松武幸著	講談社	2012.9	916 Ko61
50	僕の声は届かない。でも僕は君と話がしたい。	近藤崇著	KADOKAWA	2015.6	916 Ko73
51	6%の明日：もう一度あなたのお母さんになりたい	キャシー中島著	幻冬舎	2010.4	916 ky1
52	無限振子：精神科医となった自閉症者の声無き叫び	Lobin H.著	協同医書出版社	2011.2	916 L77
53	ママになりたい…：ハイリスク出産を越えて 新版	間下このみ著. た	講談社	2013.3	916 Ma64
54	私、乳がん。夫、肺がん。39歳、夫婦で余命宣告。：私は、"私の命"をあきらめない	芽生著	大和出版	2013.8	916 Me22
55	あわてず、あせらず、あきらめず：宮川花子闘病記	宮川大助著/宮川	主婦の友社	2022.2	916 Mi72
56	両親四人看送りの記：父母からの最期の贈りもの	長濱晴子・直志著	文藝春秋企画出	2013.7	916 N13
57	妻はサバイバー	永田豊隆著	朝日新聞出版	2022.4	916 N23
58	昌枝、俺の人生をおまえにあげる：アルツハイマー型認知症の妻との在宅介護20年	中野則行著	現代書林	2013.2	916 N39
59	家族のたからもの：夫・カンニング中島が遺した最期の日記	中島真奈美〔著〕	日本テレビ放送	2007.12	916 N42
60	死なさない絶対に!!：生体肝移植を選んだドナーと家族の葛藤	中津洋平著	メディカ出版	2004.4	916 N43
61	卒業式まで死にません：女子高生南条あやの日記	南条あや著	新潮社	2000.8	916 N48
62	心病む母が遺してくれたもの：精神科医の回復への道のり	夏苺郁子著	日本評論社	2012.8	916 N58
63	死なないで!殺さないで!生きよう!: いま、介護でいちばんつらいあなたへ	認知症の人と家族	クリエイツかも	2009.12	916 N76
64	認知症になっても人生は終わらない：認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば	認知症の私たち著	harunosora	2017.4	916 N76
65	あなたが認知症になったから。あなたが認知症にならなかったら。	越智須美子, 越智	中央法規出版	2009.9	916 O15
66	ペコロスのいつか母ちゃんにありがとう：介護げなげな話	岡野雄一著	小学館	2016.8	916 O45
67	31歳ガン漂流	奥山貴宏著	ポプラ社	2003.11	916 O57
68	僕はまだがんばれる："不治の病"1型糖尿病患者、大村詠一の挑戦	大村詠一著	じゃこめてい出	2014.9	916 O64
69	五体不満足	乙武洋匡著	講談社	1998.10	916 O86
70	異なり記念日	齋藤陽道著	医学書院	2018.7	916 Sa25
71	アレルギーと生きる	島村由花著	フォーコー/星雲社	2000.9	916 Sh39
72	倒れてもなお：筋ジスをわずらう男の走り続ける日々	島崎賢一著	文芸社	2018.2	916 Sh45
73	死亡退院：生きがいも夢も病棟にある	清水哲男著	南日本新聞社/南	2004.6	916 Sh49
74	112日間のママ	清水健著	小学館	2016.2	916 Sh49
75	記憶とつなぐ：若年性認知症と向き合う私たちのこと	下坂厚, 下坂佳子	双葉社	2022.4	916 Sh54
76	精神破壊：うつ～統合失調症～入院～回復までの道のり：発症のメカニズムと奇怪な行動の実録	守門丈, 守門紀著	東京図書出版/リ	2018.2	916 Su68
77	命をくれたキス：「車椅子の花嫁」愛と自立の16年	鈴木ひとみ著	小学館	2004.1	916 Su96
78	されど愛しきお妻様：「大人の発達障害」の妻と「脳が壊れた」僕の18年間	鈴木大介著	講談社	2018.1	916 Su96
79	脳が壊れた（新潮新書:673）	鈴木大介著	新潮社	2016.6	916 Su96
80	脳は回復する：高次脳機能障害からの脱出	鈴木大介著	新潮社	2018.2	916 Su96
81	筋肉の崩壊と常に闘う男!: 進行性筋ジストロフィーなんて怖くない	鈴木進二著	東京図書出版会	2004.7	916 Su96
82	トラウマティック・ブレイン：高次脳機能障害と生きる奇跡の医師の物語	橘とも子著	SCICUS	2013.7	916 Ta13
83	あきらめない限り、夢は続く：愛工大名電・柴田章吾の挑戦	田尻賢誉著	講談社	2008.3	916 Ta26
84	奇跡のウエディング：末期がんのナースが誓った永遠の愛	高橋梨香著	主婦と生活社	2010.5	916 Ta33
85	ジロジロ見ないで：“普通の顔”を喪った9人の物語 普及版	高橋聖人撮影/茅	扶桑社	2003.11	916 Ta33
86	約束：末期がんの父が家族に残した	高橋一二三著/河	小学館	2001.8	916 Ta33
87	瑠美子、君がいたから：二人で歩んだ人生ノート 第2版	高井保秀著	亜璃西社	2020.1	916 Ta34
88	奇跡は起こる：余命三カ月腓ガンからの生還をめざして	高石茂樹著	東京図書出版/リ	2016.7	916 Ta35
89	極光のかげに 新版	高杉一郎著	富山房	1977	916 Ta54
90	でもやっぱり歩きたい：直子の車椅子奮戦記	滝野澤直子著	医学書院	1995.3	916 Ta73
91	生まれてきてよかった：てんでバリバラ半生記	玉木幸則著	解放出版社	2012.11	916 Ta78
92	ゆりちかへ：ママからの伝言	テレニン晃子著	幻冬舎	2011.2	916 Te51
93	闘病奮闘記	「闘病奮闘記」発	文芸社	2011.11	916 To14
94	余命1ヶ月の花嫁	TBS「イブニング	マガジンハウス	2007.12	916 To46
95	ママの声、聞こえるよ	筒井好美著	朝日新聞出版	2008.12	916 Ts93
96	希望～ライト～：麻依子の闘病記（悪性脳腫瘍）	梅本典敬・良子著	文芸社	2009.3	916 U71
97	ワットさんのALS物語：ALS(筋萎縮性側索硬化症)の夫と歩んだ2200日	ワット隆子著	ヴィゴラス・メ	2014.2	916 W49
98	筋ジス患者の証言「生きるたたかいを放棄しなかった人びと」：逝きし者の想影	山田富也著	明石書店	2005.9	916 Y19
99	ママになりたい…私の夢でした	山本敦美著	牧歌舎/星雲社(3	2021.12	916 Y31
100	はなちゃんのみそ汁	安武信吾, 安武千	文藝春秋	2012.3	916 Y66
101	ママが遺したいのちのレシピ：娘・はなへ-	安武千恵, 安武は	角川書店/角川ク	2012.4	916 Y66
102	みんな水の中：「発達障害」自助グループの文学研究者はどんな世界に棲んでいるか	横道誠著	医学書院	2021.5	916 Y77
103	箱車面白人生：障害者プロとして生き抜いた70年	米原ろしゅう著	久美	2003.7	916 Y82
104	癌と闘わない-私の選択：私の人生、私が選んではいけませんか?	吉野実香著	ぜんにちパブリ	2013.4	916 Y92
105	なんくるないさぁ。：小児ガンに打ち克った少女の愛の物語	吉野やよい著	主婦と生活社	[2005.6]	916 Y92
106	生きてる78910：here I am	Zion真樹子Zone	文芸社	2007.9	916 Z4
107	在宅無限大：訪問看護師がみた生と死	村上靖彦著	医学書院	2018.12	N820 Mu43